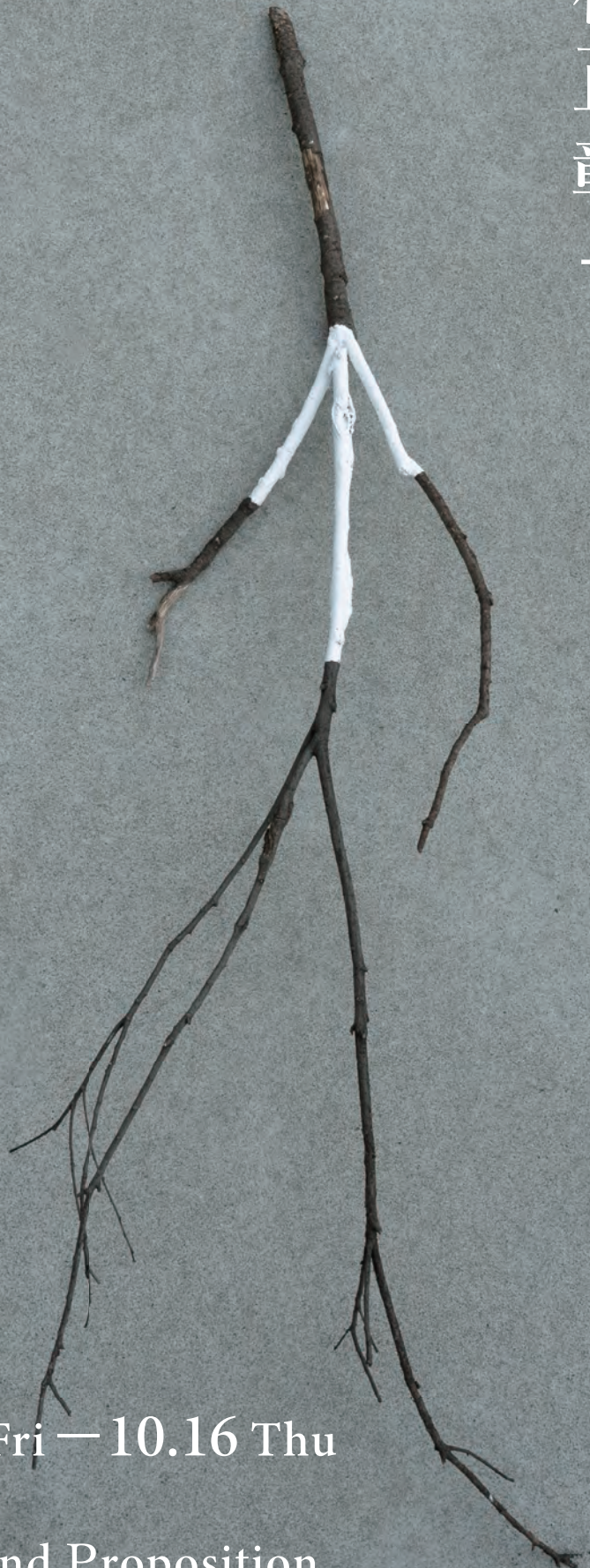


デザインの
仮説と仮設
廣村正彰+



2025.07.11 Fri — 10.16 Thu

Prototyping and Proposition
Masaaki Hiromura +

デザインの 仮説と仮設 廣村正彰十

デザインは、日常と社会という連続する無意識な流れの中に、新しい意識を発見すること。

人々が、暮らしや働く環境で、デザインと関わる中から、共感や愛着を生み出すことである。

廣村が立てたデザインの仮説による実験は多岐にわたり、空間に作用するサインにも及ぶ。

廣村は、さもない「いつも」や、忘れてかっていた「あのころ」に、視覚的な彩りを与え、人の心や行動に働きかける。

それは、幸福な時の感覚を蘇らせたり、人や物への愛着を生みながら、

日常の環境を深く見つめることにつながっていく。

デザインという「かたち」になった共感は、

新しい価値観や、モノとの関係性を作り出す「可能性」となる。

次の時代、私たちは何に心を動かされ、

何に「わくわく」するのだろうか。タイトルに添えられた「+」は、

環境であり、素材でも、未来でもある。

本展では、「廣村+」が立てた、五つの仮説を実証するための、デザインによる実験を総覧して仮設する。

仮説の仮設空間と戯れるうちに、自分もその「+」になって、「いつも」見ている情報の風景が変わってくるに違いない。



1. 記憶と痕跡
2. 字と美
3. シルエット
4. 矢印
5. 仮設的

Photo
大井川茂兵衛 Hi-Bush(1/2-1/2-2/3/5)
廣村デザイン事務所(4)

廣村正彰 Masaaki Hiromura

グラフィックデザイナー

愛知県生まれ。グラフィックデザインを軸に、様々な領域の
アートディレクション、サイン計画、ブランディングを手がけ、
企業のデザイン監修、講演などもおこなっている。主な著作
に『空間のグラフィズム』六耀社、『デザインのできること。
デザインのすべきこと』ADP、『字本JI BORN』ADP、
『デザインからデザインまで』ADPなど。本年7月に『デザ
インの仮説と仮設』を国書刊行会から出版予定。

関連イベント

場所 東陽町ぐりんたす 2階ホール
(東京都江東区南砂2-5-14)
参加料 無料
定員 100名 要事前申込(先着順)

対談①|廣村正彰 + 葛西 薫 ひろがるデザイン(仮)

日程 2025年7月30日(水) 16:30 - 18:00
講師 廣村正彰(グラフィックデザイナー)
葛西 薫(アートディレクター)
申込 公式 HPにて6月23日(月)10:00より受付予定

対談②|廣村正彰 + 山本理顕 空間とサイン(仮)

日程 2025年8月28日(木) 18:30 - 20:00
講師 廣村正彰(グラフィックデザイナー)
山本理顕(建築家)
申込 公式 HPにて7月14日(月)10:00より受付予定

対談③|廣村正彰 + 小池一子 グラフィックデザインの役割(仮)

日程 2025年9月19日(金) 16:30 - 18:00
講師 廣村正彰(グラフィックデザイナー)
小池一子(クリエイティブ・ディレクター)
申込 公式 HPにて8月18日(月)10:00より受付予定

Prototyping and Proposition Masaaki Hiromura +

2025.07.11 Fri — 10.16 Thu

開館 10:00 - 18:00(土曜、最終日は17:00まで)
8月28日(木)は20:30まで夜間開館
休館 日曜・祝日、8月9日(土) - 8月17日(日)
入館料 無料
主催 公益財団法人 ギャラリー エー クワッド
後援 江東区
協力 三菱鉛筆株式会社、金沢美術工芸大学、株式会社ダイカン



GALLERY A⁴(ギャラリー エー クワッド)

136-0075 東京都江東区新砂1-1-1 竹中工務店東京本店1F
Tel|03-6660-6011 Mail|gallery@a-quad.jp
東京メトロ東西線「東陽町駅」下車、出口3番より徒歩3分。
駐車場がございませんので、お車のご来場はご遠慮下さい。

* 詳細、申込は公式HPをご覧ください。
公式HP <https://www.a-quad.jp>

